

【目次】

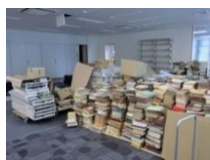
1. 友愛労働歴史館は7月6日から8月31日の間、臨時休館・移転工事に！
2. 友愛会創立を記念する集いが開かれる、逢見連合会長代行が祝辞、8月1日・友愛会館！

1. 友愛労働歴史館は7月6日から8月31日の間、臨時休館・移転工事に！

(一財) 日本労働会館(宮本礼一理事長)は昨年来、新型コロナ対応の一環として業務の見直しに取り組んできました。それに伴い、日本労働会館の公益事業を担ってきた友愛労働歴史館(徳田孝蔵館長)も業務見直しを行っており、具体的には展示室・書庫の移転・縮小です。



7月6日(火)から臨時休館に入った友愛労働歴史館は現在、展示室や書庫の解体・移転工事を行っています(写真左上)。この間、書庫の移動棚や展示室の棚に保管していた各種資料(書籍、ビラ・チラシ、機関紙・誌、肖像画、組合旗など)は地下倉庫に移すとともに、一部は床に仮置きしています(写真左中)。これらの書籍・資料は8月中下旬以降、新たに設置した移動式書庫(写真左下)と固定収納棚に収蔵します。



当歴史館は9月1日(水)に再開し、常設展「日本労働運動の100年余—友愛会・総同盟を中心とする—」を開催します。なお、展示室縮小により今後は常設展「日本労働運動の100年余」を中心に開催していきます。

2. 友愛会創立を記念する集いが開かれる、逢見連合会長代行が祝辞、8月1日・友愛会館！

1912(大正元)年8月1日に創立された友愛会(後の総同盟・同盟、現在の連合)を顕彰する活動を行っている「友愛会創立を記念する会(高木剛会長)」は、本年の記念する会を8月1日午前11時から友愛会館において開催しました。

今年は新型コロナ対応のため規模を縮小し、参加者を絞って開催。参加したのは記念する会幹事組合のUAゼンセン、電力総連、日産労連の各代表。そして記念する会の事務局を務める日本労働会館・友愛会館の事務局メンバーらで、名称も「友愛会創立を記念する集い」とされました。



記念する集いは同日11時、大喜多友愛会創立を記念する会事務局長の司会で始まり、同会の宮本副会長(日本労働会館理事長)が挨拶。その後、物故者への黙祷を捧げ、高木会長メッセージの読み上げと来賓挨拶が行われました。来賓挨拶では逢見連合会長代行が祝辞を述べ、続いて民社協会と政策研究フォーラムの来賓メッセージが読み上げられました。その後、参加者は昼食・懇談を行い、12時30分頃に閉会しました。

-----「人間の尊厳、進歩と発達のために」-----

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

TEL050-3473-5325

Eメール yuairedorekishikan@rodokaikan.org

HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

-----惟一館から127年、友愛会から109年-----